

NEWS RELEASE



関西国際空港株式会社

経営戦略室広報グループ

TEL : 072-455-2201

FAX : 072-455-2052



KANSAI
INTERNATIONAL
AIRPORT
CO., LTD.

2007年(平成19年) 10月24日

関西国際空港の国際定期便運航計画について (2007年冬期スケジュール)

2007年10月28日～2008年3月29日の間の冬期スケジュールにつきまして、
別紙のとおり取りまとめましたのでお知らせ致します。

関西国際空港の国際定期便運航計画及び実績

平成19年10月24日
関西国際空港株式会社

2007年冬期スケジュールの計画

(期間 : 2007.10.28 ~ 2008.3.29)

2007年冬期スケジュールは、ピーク時で週795便(3月)となり、昨年冬期の週726便を69便も上回り、かつ、過去最高を記録した今年夏期の週782便を13便上回る計画便数です。

今回は、旅客便では、昨年の10月28日から運休しておりましたノースウエスト航空のサイパン線が、12月21日から週7便で再開いたします。また、マカオ航空のマカオ線が、10月28日から1便増便され週3便となります。

さらに、貨物便も中国路線や北米路線を中心に増便され、過去最高を記録した今年夏期を34便上回る週211便となり、ますます便利になります。

2007年夏期スケジュールの実績

(期間 : 2007.3.25 ~ 2007.10.27)

2007年夏期スケジュールは、当初、ピーク時で週776便(7月)の計画便数でスタートしましたが、貨物便の一部路線の運休等があったものの、当初計画にはなかったコンチネンタル・ミクロネシア航空のグアム線とサイパン線が8月に就航したこと等により、ピーク月が8月に変わり、週782便の実績となりました。

関西国際空港の国際定期便 就航便数

平成19年 10月24日
関西国際空港株式会社

国・地域名	航空会社	2006年冬期 10/29～3/24 12月(ピーク)	2007年夏期 3/25～10/27		2007年冬期 10/28～3/29 2008年3月(ピーク)				
		実績	計画	実績	計画				
			7月(ピーク)	8月(ピーク)	旅客便	貨物便	合計		
日本	日本航空	92	100	100	87	20	107		
	ジャルウエイズ	28	28	28	28		28		
	日本アジア航空	15	15	15	14	1	15		
	全日本空輸	66	83.5	83.5	56	39.5	95.5		
	エア・ニッポン	BRとコードシェア	2	2	BRとコードシェア	3	3		
	ANA&JPIKスプレ	1	2.5	2.5	4.5		4.5		
日本貨物航空	14	15	15	19		19			
アメリカ	ユナイテッド航空	17	14	14	7		7		
	ノースウエスト航空	37	38	38	35	10	45		
	アメリカン航空	JLとコードシェア	JLとコードシェア	JLとコードシェア	JLとコードシェア		JLとコードシェア		
	デルタ航空	KEとコードシェア	KEとコードシェア	KEとコードシェア	KEとコードシェア		KEとコードシェア		
	コンチネンタル航空	NWとコードシェア	NWとコードシェア	NWとコードシェア	NWとコードシェア		NWとコードシェア		
	コンチネンタル・ミクロネシア航空			14					
	USエアウェイズ	UAとコードシェア	UAとコードシェア	UAとコードシェア	UAとコードシェア		UAとコードシェア		
	フェデラルエクスプレス	28	28	27		28	28		
ユナイテッドパーセルサービス	23	19	19		19	19			
カナダ	エア・カナダ	7	7	7	6		6		
ドイツ	ルフトハンザドイツ航空	7	7	7	7		7		
	ルフトハンザ・カーゴ	4	3	3		3	3		
オランダ	KLMオランダ航空	11	10	10	7	3	10		
	エールフランス航空	7	7	7	7		7		
	エア・カレドニアインターナショナル	3	3	3	3		3		
フランス	エア・タヒチヌイ	1	1	1	1		1		
	アリタリア航空	4	5	5	5		5		
イタリア	カーゴイタリア	2	2						
	スカンジナビア航空	LHとコードシェア							
フィンランド	フィンランド航空	4	7	7	5		5		
ロシア	ウラジオストク航空		2	2					
ウズベキスタン	ウズベキスタン航空	2	3	2	2		2		
トルコ	トルコ航空	2	3	3	2		2		
エジプト	エジプト航空	3	2	2	3		3		
アラブ首長国連邦	エミレーツ航空	7	7	7	7		7		
カタール	カタール航空	6	7	7	12		12		
南アフリカ	南アフリカ航空		NHとコードシェア	NHとコードシェア	NHとコードシェア		NHとコードシェア		
韓国	大韓航空	39	39	39	35	4	39		
	アジアナ航空	31	31	36	28	3	31		
	中国	中国国際航空	36	40	36	31		31	
		中国国際貨運航空					6	6	
		中国東方航空	32	32	32	30		30	
		中国貨運航空	8	9	9		10	10	
		中国南方航空	15	14	19	19		19	
		上海航空	15	10	10	7		7	
		上海国際貨運航空		5	5		5	5	
		海南航空	2	5	5	5		5	
		厦門航空	6	8	8	8		8	
		揚子江快運航空	3	3			3	3	
		翡翠航空	3	3	2		3	3	
		中国貨運郵政航空	5	5	5		5	5	
		深せん航空				3		3	
		(香港)	キャセイパシフィック航空	26	26	26	21	5	26
			エア・ホンコン	5	5	5		5	5
	ドラゴンエア	6	6	6		6	6		
(マカオ)	マカオ航空			2	3		3		
台湾	エバー航空	15	15	9	7	3	10		
	チャイナエアライン	9	9	9	7	2	9		
モンゴル	ミアットモンゴル航空		1	2					
フィリピン	フィリピン航空	5	5	5	5		5		
ベトナム	ベトナム航空	7	7	7	7		7		
タイ	タイ国際航空	21	21	21	21		21		
マレーシア	マレーシアエアラインシステム	8	8	7	7		7		
シンガポール	シンガポール航空	17	19	19	19		19		
	シンガポール航空カーゴ	1	1	1		1	1		
インドネシア	ガルーダ・インドネシア航空	3	5	5	5		5		
インド	エア・インディア	3	3	3	3		3		
ネパール	ロイヤルネパール航空	2	2		2		2		
オーストラリア	カンタス航空	7	7	7					
	ジェットスター航空		7	7	12		12		
ニュージーランド	ニュージーランド航空	5	4	4	5		5		
合計	週間就航便数	726	776	782	584	211	795		
	1日あたり就航便数	103.7/日	110.9/日	111.7/日	83.4/日	30.1/日	113.6/日		
	航空会社数	59社	63社	62社	48社	25社	62社		
	就航国(地域)数	30ヶ国	31ヶ国	29ヶ国	27ヶ国	12ヶ国	28ヶ国		
	就航都市数	71都市	71都市	71都市	57都市	31都市	70都市		

(注) は2007年冬期スケジュールにおいて、日本で関西国際空港にのみ就航している航空会社(10社、うちコードシェア便1社含む)。
関空会社調べのため、政府認可申請中の便や、申請前の計画便なども含まれています。

06年/07年冬ダイヤ及び07年夏・冬ダイヤ比較

航空会社名	06冬期 07冬期		07夏期 07冬期	
	増減便数 (ピーク時点)	主な増減便内訳	増減便数 (ピーク時点)	主な増減便内訳
日本航空	15	貨物便 15	7	貨物便 7
全日本空輸	29.5	貨物便 29.5	12	貨物便 12
エア・ニッポン	3	貨物便 3	1	貨物便 1
ANA & JPIクスプレス	4	貨物便 3.5	2	貨物便 2
日本貨物航空	5	貨物便 5	4	貨物便 4
ユナイテッド航空	10	シカゴ 3 ホノルル 7	7	ホノルル 7
ノースウエスト航空	8	サイパン 7 貨物便 1	7	サイパン 7
コンチネンタル・ミクロネシア航空			14	グアム・サイパン 14
フェデラルエクスプレス			1	貨物便 1
ユナイテッドパーセルサービス	4	貨物便 4		
エアカナダ	1	バンクーバー 1	1	バンクーバー 1
ルフトハンザ・カーゴ	1	貨物便 1		
KLMオランダ航空	1	貨物便 1		
アリタリア航空	1	ミラノ 1		
カーゴイタリア	2	貨物便 2		
フィンランド航空	1	ヘルシンキ 1	2	ヘルシンキ 2
ウラジオストク航空			2	ウラジオストク 2
トルコ航空			1	イスタンブール 1
エジプト航空			1	ルクソール・カイロ 1
カタール航空	6	ドーハ 1 ソウル 5	5	ソウル 5
アジアナ航空			5	済州 5
中国国際航空	5	貨物便 5	5	貨物便 5
中国国際貨運航空	6	貨物便 6	6	貨物便 6
中国東方航空	2	煙台 1 上海 3	2	煙台 1 上海 3
中国貨運航空	2	貨物便 2	1	貨物便 1
中国南方航空	4	瀋陽 4		
上海航空	8	上海 3 貨物便 5	3	上海 3
上海国際貨運航空	5	貨物便 5		
海南航空	3	北京 3		
厦門航空	2	杭州 2		
揚子江快運航空			3	貨物便 3
翡翠航空			1	貨物便 1
深せん航空	3	福州・深せん 3	3	福州・深せん 3
マカオ航空	3	マカオ 3	1	マカオ 1
エバー航空	5	台北 4 貨物便 1	1	貨物便 1
ミアットモンゴル航空			2	ウランバートル 2
シンガポール航空	2	シンガポール 2		
ガルーダ・インドネシア航空	2	デンパサール・ジャカルタ 2		
マレーシアエアラインシステム	1	貨物便 1		
ロイヤルネパール航空			2	カトマンズ 2
カンタス航空	7	ケアンズ 7	7	ケアンズ 7
ジェットスター航空	12	ブリスベン・シドニー 7 ケアンズ 3 名古屋・ケアンズ 2	5	ケアンズ 3 名古屋・ケアンズ 2
ニュージーランド航空			1	オークランド 1
計	69	726 795	13	782 795

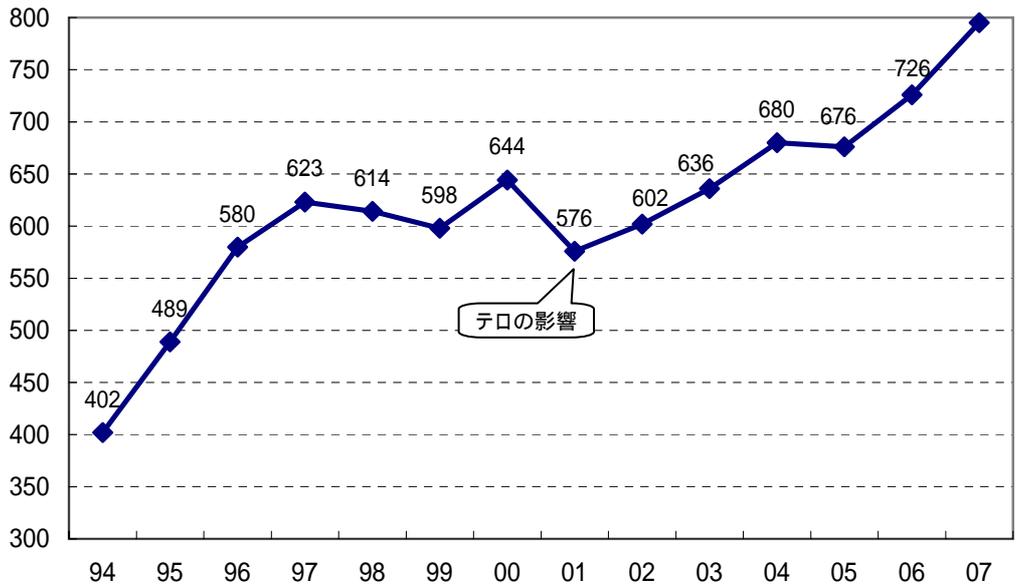
(注) 2006年冬ダイヤ(実績)のピークは2006年12月
2007年夏ダイヤ(実績)のピークは2007年8月、2007年冬ダイヤのピークは2008年3月(計画)

関西国際空港 国際線定期便就航便数推移

開港以来最高
(2007年)

冬期スケジュール

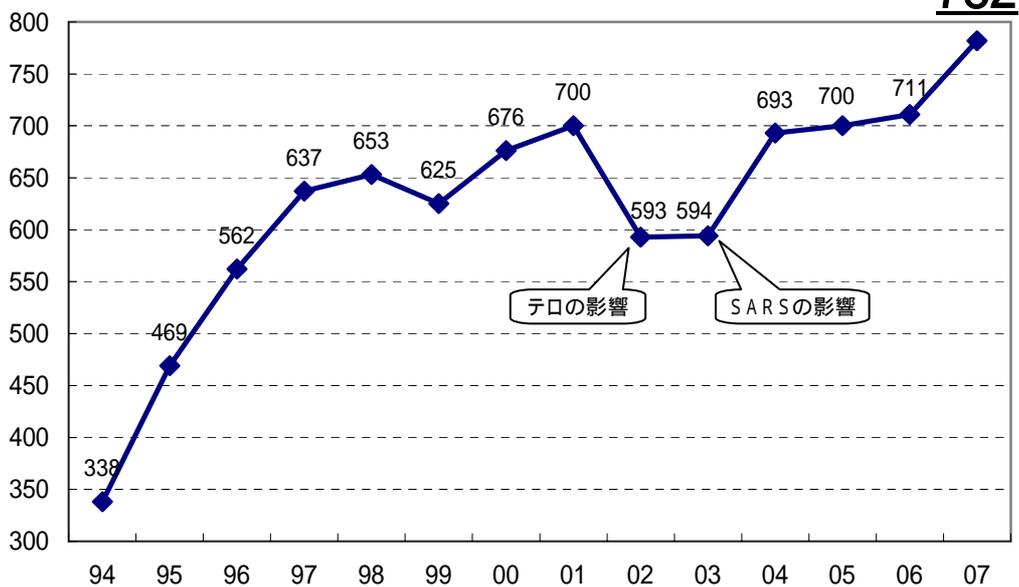
(便/週)



夏期スケジュールの最高
(2007年)

夏期スケジュール

(便/週)



2007年冬期スケジュール(07W) 関西国際空港における増便予定

旅客便

旅客便の便数は冬期スケジュール過去最大の週584便に！！
 ノースウエスト航空がサイパン線をデیلیーで約1年ぶりに再開！
 また日本で唯一のマカオ直行便、マカオ航空の増便など、新たなデスティネーションへのネットワークがさらに広がります。

航空会社	路線	便/週	増便数/週	就航時期	備考
 海南航空	海口	0 2	2	07Wから	中国のリゾート地、海南島への直行便 関空 = 海口線が、週2便で復活！ 関空 = 北京線は週3便での運航となります。
 ノースウエスト航空	サイパン	0 7	7	12月21日から	待望のサイパン線がよいよデیلیー運航で再開！
 AIR MACAU 澳門航空 マカオ航空	マカオ	2 3	1	07Wから	7月26日に週2便でスタートした、同社の関空 = マカオ線が増便！ 東洋と西洋の入り交じる魅力ある都市、マカオへますます便利に。

貨物便

大増便により貨物便の便数は過去最大の週211便に！！
 08冬ダイヤでは待望の北米路線が拡充されます。
 更に中国等のアジア路線も大幅に増便され、アジア = 北米間の貨物便ネットワークがますます充実し、便利で使いやすくなります。

航空会社	路線	便/週	増便数/週	就航時期	備考
 ANA CARGO 全日本空輸 エア・ニッポン ANA&JPエクスプレス	シカゴ	関空 シカゴ 0 4 シカゴ 関空 1 4	3.5 (往復)	08年1月から	ANAグループが07年夏ダイヤに引き続きアジアを中心に貨物便を大増便。 アジア各地とのパイプが太くなり、貨物輸送が使いやすくなります。 さらに待望の北米線路線が増便され4往復運航されます。 ANAグループ全体としての貨物便数は週間47便となり、関空において最大の貨物便ネットワークを誇ります。
	ソウル	関空 ソウル 5 5 ソウル 関空 0 4	0.5 × 4 (往復)	08年1月から	
	香港	関空 香港 6 8 香港 関空 3 5	2 (往復)	08年1月から	
	大連	関空 大連 3 5 大連 関空 5 5	0.5 × 2 (往復)	08年1月から	
	天津	関空 天津 0 5 天津 関空 5 5	0.5 × 5 (往復)	08年1月から	
	上海	関空 上海 5 5 上海 関空 0 1	0.5 (往復)	08年1月から	
	青島	関空 青島 2 3 青島 関空 2 3	1 (往復)	08年1月から	
	台北	関空 台北 0 3 台北 関空 4 3	0.5 × 2 (往復)	08年1月から	
 JAL CARGO 日本航空	ホーチミン	0 2 (往復)	2 (往復)	07Wから	日本航空の新機材B767-300型貨物機の3号機を導入し、日本 = ベトナム間初の貨物便を関西空港から就航。 上海線のビジネスデیلیー化や天津線就航等中国線が充実し、中国はじめアジア各地への貨物輸送がますます便利になります。
	バンコク	関空 バンコク 0 2	0.5 × 2 (往復)	07Wから	
	上海	3.5 5 (往復)	1.5 (往復)	07Wから	
	天津	関空 天津 0 1 天津 関空 0 2	1.5 (往復)	07Wから	
	大連	関空 大連 1 3 大連 関空 1 2	1.5 (往復)	07Wから	
 NCA 日本貨物航空	ロサンゼルス	関空 ロサンゼルス 0 2 ロサンゼルス 関空 1 2	1.5 (往復)	07Wから	中国線と北米線をジャンボフレーターにより増便。 アジア = 北米間のネットワークが充実、キャパシティアップにより利用しやすくなります。
	北京	関空 北京 1 1 北京 関空 1 2	0.5 (往復)	07Wから	
	上海	関空 上海 2 2 上海 関空 1 3	0.5 × 2 (往復)	07Wから	
	ロサンゼルス	関空 ロサンゼルス 2 3 ロサンゼルス 関空 2 2	0.5 (往復)	08年1月から	
	サンフランシスコ	関空 サンフランシスコ 0 1 サンフランシスコ 関空 1 1	0.5 (往復)	08年1月から	
	上海	関空 上海 2 2 上海 関空 3 4	0.5 (往復)	08年1月から	
 中国貨運航空有限公司 China Cargo Airlines Ltd 中国貨運航空	上海	9 10	1 (往復)	07Wから	中国の貨物ゲートウェイである上海路線が、さらに充実。

関空会社調べのため、政府認可申請中の便や、申請前の計画便なども含まれています。